



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社 J A L U X 上場取引所 東
 コード番号 2729 URL <https://www.jalux.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 篠原 昌司
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 山崎 泰弘 TEL 03-6367-8822
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	74,017	△14.9	2,370	△8.4	2,802	2.4	1,710	12.1
2019年3月期第2四半期	86,927	17.3	2,587	23.4	2,738	18.3	1,526	18.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,783百万円 (△1.2%) 2019年3月期第2四半期 1,805百万円 (23.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	135.27	—
2019年3月期第2四半期	120.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	54,404	26,437	45.7
2019年3月期	56,887	26,051	42.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 24,877百万円 2019年3月期 24,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では当期末日における配当予想額は未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	2.3	6,000	29.6	6,500	27.6	3,500	18.1	276.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、【添付資料】P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	12,775,000株	2019年3月期	12,775,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	131,493株	2019年3月期	131,414株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	12,643,529株	2019年3月期2Q	12,643,669株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる事項については、【添付資料】P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続したものの、米中貿易摩擦の長期化懸念など、不安定な国際情勢により先行きは不透明な状況で推移しました。

このような環境の下、当社グループの事業概況は、以下のとおりとなりました。

売上高は、航空機エンジン部品販売の減少などにより、前年同期比12,910百万円減の74,017百万円(前年同期比85.1%)となりました。

売上総利益は、前年同期比6百万円増の13,351百万円(同100.1%)となりました。

営業利益は、人件費の増加など販売費及び一般管理費が増加したことにより、前年同期比217百万円減の2,370百万円(同91.6%)となりました。

経常利益は、持分法による投資利益が増加したことなどにより、前年同期比64百万円増の2,802百万円(同102.4%)となりました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比183百万円増の1,710百万円(同112.1%)となりました。

連結業績 (金額単位：百万円)	前第2四半期 (2018年4～9月)	当第2四半期 (2019年4～9月)	前年同期比(%)	前年同期差
売上高	86,927	74,017	85.1	△12,910
売上総利益	13,344	13,351	100.1	6
営業利益	2,587	2,370	91.6	△217
経常利益	2,738	2,802	102.4	64
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,526	1,710	112.1	183

[セグメントの概況]

セグメント別の概況につきましては以下のとおりです。

第1四半期連結会計期間より、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を、従来の配賦前営業利益から全社費用等(管理部門の費用等)配賦後の経常利益に変更しています。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、上記変更を踏まえて作成したものを記載しています。

また、第1四半期連結会計期間より、「航空・空港関連事業」のセグメント名称を「航空・空港事業」に変更しています。

① 航空・空港事業

当セグメントでは、航空機や航空機部品などの販売、空港用特殊車両や整備機材などの販売、航空機エンジンリース事業、海外空港の運営事業などを行っています。

主力である重工業向け航空機エンジン部品販売は、一部取引先への販売が減少しましたが、その他取引は順調に推移しました。シンガポールにおける航空機エンジンリース事業は引き続き堅調に推移しました。また、海外空港の運営事業における持分法による投資利益は増加しました。

以上の結果、当セグメントにおける売上高は24,207百万円(前年同期比63.7%)、営業利益は705百万円(同106.0%)、経常利益は730百万円(同131.1%)となりました。

航空・空港事業 (金額単位：百万円)	前第2四半期 (2018年4～9月)	当第2四半期 (2019年4～9月)	前年同期比(%)	前年同期差
売上高	37,986	24,207	63.7	△13,779
営業利益	665	705	106.0	40
経常利益	557	730	131.1	173

② ライフサービス事業

当セグメントでは、不動産事業での不動産販売・分譲・仲介・賃貸、施設管理、高齢者・介護施設の運営事業、保険事業での損害・生命保険の保険代理店業、機械・資材事業での印刷・用紙・包材の販売、特殊車両の販売、道路関連資機材の販売などを行っています。

不動産事業は、仲介や施設管理業務などが増加しました。また、タイにおけるサービスアパートメント運営事業で稼働率が向上しました。保険事業は、法人向け保険などが拡大しました。機械・資材事業は、用紙・包材などの販売が好調に推移したほか、特殊車両や米国での道路補修材の販売が増加しました。

以上の結果、当セグメントにおける売上高は6,557百万円（前年同期比109.2%）、営業利益は575百万円（同137.9%）、経常利益は325百万円（同180.9%）となりました。

ライフサービス事業 (金額単位：百万円)	前第2四半期 (2018年4～9月)	当第2四半期 (2019年4～9月)	前年同期比(%)	前年同期差
売上高	6,006	6,557	109.2	550
営業利益	417	575	137.9	158
経常利益	179	325	180.9	145

③ リテール事業

当セグメントでは、空港店舗事業、免税店舗事業、免税店舗向け卸販売、通信販売、贈答用食品販売などを行っています。

空港店舗事業「BLUE SKY」は、前期の期中において一部店舗を賃貸借契約満了に伴い閉鎖したことなどにより販売が減少し、また人件費などが増加しました。免税店舗事業は、一部店舗の改装や訪日外国人の消費動向の変化などが影響し販売が減少しました。免税店舗向け卸販売は、取引先の拡大などにより増加しました。通信販売は、インターネット販売が増加しました。

以上の結果、当セグメントにおける売上高は30,415百万円（前年同期比96.6%）、営業利益は1,491百万円（同75.4%）、経常利益は1,301百万円（同75.3%）となりました。

リテール事業 (金額単位：百万円)	前第2四半期 (2018年4～9月)	当第2四半期 (2019年4～9月)	前年同期比(%)	前年同期差
売上高	31,494	30,415	96.6	△1,079
営業利益	1,978	1,491	75.4	△487
経常利益	1,728	1,301	75.3	△426

④ フーズ・ビバレッジ事業

当セグメントでは、水産物、農産物、ワイン、加工食品の卸販売、食料品製造などを行っています。

水産物は、水産加工品の卸販売などが増加しました。農産物は、主力輸入野菜の利益率が改善しました。ワインは、チリ産ワインなど新規取扱商品の拡大により、ホテル・レストラン・小売業向け卸販売が増加しました。加工食品は、当社オリジナル菓子類の卸販売などが増加しました。

以上の結果、当セグメントにおける売上高は13,610百万円（前年同期比113.0%）、営業利益は558百万円（同123.1%）、経常利益は312百万円（同152.8%）となりました。

フーズ・ビバレッジ事業 (金額単位：百万円)	前第2四半期 (2018年4～9月)	当第2四半期 (2019年4～9月)	前年同期比(%)	前年同期差
売上高	12,045	13,610	113.0	1,564
営業利益	454	558	123.1	104
経常利益	204	312	152.8	107

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び株主資本の状況

(資産)

航空機エンジン部品の販売が減少したとともに、売掛金の回収が進んだ結果、売上債権が減少しました。また、水産物や中古航空機の販売によって、たな卸資産が減少しました。

一方で、不動産事業における賃貸用不動産の取得や空港店舗事業における店舗改装、事業投資等を行い、固定資産が増加しました。

その結果、総資産は前連結会計年度末と比較して2,482百万円減少し、54,404百万円になりました。

(負債)

短期借入金の返済を行いました。また、輸入消費税に関わる未払費用が減少しました。一方で、コマーシャル・ペーパーを発行しました。

その結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して2,868百万円減少し、27,966百万円になりました。

(株主資本)

配当金の支払いを行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したため利益剰余金が増加しました。

その結果、株主資本は前連結会計年度末と比較して883百万円増加し、25,454百万円になりました。

また、自己資本比率は3.3ポイント増加し、45.7%になりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、資金という)は、前連結会計年度末と比較して806百万円増加し、6,850百万円になりました。

各キャッシュ・フローの内容につきましては、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

未払費用や法人税等の支払いを行った一方、税金等調整前四半期純利益の計上や売掛金の回収が進みました。

その結果、営業活動により獲得した資金は6,661百万円(前年同四半期より5,966百万円収入増)になりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

空港店舗改装や事業投資等に伴う固定資産の取得による支出を行いました。

その結果、投資活動により使用した資金は1,670百万円(前年同四半期より1,257百万円支出増)になりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い、借入金の返済を行いました。一方で、コマーシャル・ペーパーを発行しました。

その結果、財務活動により使用した資金は4,142百万円(前年同四半期より3,537百万円支出増)になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において通期の業績予想の変更はありません。

なお、今後の業績動向を踏まえ修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,050,750	6,857,363
受取手形及び売掛金	21,328,708	17,601,196
たな卸資産	14,371,088	13,722,936
その他	4,669,203	4,374,105
貸倒引当金	△20,916	△19,168
流動資産合計	46,398,833	42,536,434
固定資産		
有形固定資産	4,508,210	5,270,618
無形固定資産	490,919	491,606
投資その他の資産		
その他	5,504,594	6,117,842
貸倒引当金	△15,556	△12,390
投資その他の資産合計	5,489,037	6,105,452
固定資産合計	10,488,167	11,867,677
資産合計	56,887,000	54,404,111
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,687,138	11,590,211
短期借入金	7,741,919	2,071,559
コマーシャル・ペーパー	2,999,997	5,999,996
未払法人税等	1,001,952	703,381
未払費用	5,767,120	4,102,153
その他	3,130,047	2,274,256
流動負債合計	29,328,176	26,741,558
固定負債		
長期借入金	940,569	638,178
退職給付に係る負債	43,928	46,521
その他	523,023	540,477
固定負債合計	1,507,521	1,225,177
負債合計	30,835,698	27,966,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,558,550	2,558,550
資本剰余金	688,723	688,723
利益剰余金	21,458,367	22,342,150
自己株式	△135,155	△135,373
株主資本合計	24,570,484	25,454,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,295	36,051
繰延ヘッジ損益	△17,932	△47,824
為替換算調整勘定	△392,253	△518,399
退職給付に係る調整累計額	△50,884	△46,351
その他の包括利益累計額合計	△441,774	△576,523
非支配株主持分	1,922,592	1,559,848
純資産合計	26,051,302	26,437,375
負債純資産合計	56,887,000	54,404,111

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	86,927,925	74,017,025
売上原価	73,582,941	60,665,289
売上総利益	13,344,984	13,351,736
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	824,983	859,135
給料及び手当	3,704,539	3,862,242
退職給付費用	127,158	126,516
減価償却費	225,211	304,423
貸倒引当金繰入額	4,915	△1,877
賃借料	2,392,864	2,340,037
その他	3,478,141	3,491,178
販売費及び一般管理費合計	10,757,814	10,981,656
営業利益	2,587,170	2,370,080
営業外収益		
受取利息	5,063	899
受取配当金	21,392	25,598
持分法による投資利益	229,359	371,693
為替差益	—	43,593
その他	38,364	59,473
営業外収益合計	294,180	501,258
営業外費用		
支払利息	67,933	62,413
支払手数料	2,321	4,763
為替差損	67,758	—
その他	5,326	1,801
営業外費用合計	143,339	68,978
経常利益	2,738,010	2,802,360
特別利益		
固定資産売却益	871	821
子会社株式売却益	—	9,630
その他	110	770
特別利益合計	982	11,222
特別損失		
固定資産処分損	39,918	20,970
関連会社株式売却損	—	48,601
その他	3,542	—
特別損失合計	43,461	69,571
税金等調整前四半期純利益	2,695,532	2,744,011
法人税等	879,535	824,610
四半期純利益	1,815,996	1,919,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	289,670	209,085
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,526,326	1,710,315

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,815,996	1,919,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,100	17,815
繰延ヘッジ損益	126,994	△29,892
為替換算調整勘定	△105,949	△80,058
退職給付に係る調整額	10,146	4,533
持分法適用会社に対する持分相当額	△56,657	△48,020
その他の包括利益合計	△10,366	△135,622
四半期包括利益	1,805,630	1,783,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,523,127	1,575,566
非支配株主に係る四半期包括利益	282,502	208,212

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,695,532	2,744,011
減価償却費	401,199	471,993
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,752	△4,522
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△12,278	△12,824
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,117	1,905
受取利息及び受取配当金	△26,455	△26,497
支払利息	67,933	62,413
為替差損益 (△は益)	△35,546	16,758
持分法による投資損益 (△は益)	△229,359	△371,693
固定資産除売却損益 (△は益)	39,046	20,148
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△9,630
関連会社株式売却損益 (△は益)	—	48,601
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,694,510	3,763,197
たな卸資産の増減額 (△は増加)	470,253	397,489
仕入債務の増減額 (△は減少)	△841,622	3,021,935
前渡金の増減額 (△は増加)	△92,984	△414,254
前受金の増減額 (△は減少)	155,494	△73,200
未払費用の増減額 (△は減少)	546,718	△1,653,054
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△554	3,114
その他	135,800	△471,121
小計	1,579,303	7,514,767
利息及び配当金の受取額	128,866	199,946
利息の支払額	△67,928	△64,032
法人税等の支払額	△945,602	△989,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	694,638	6,661,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△232,029	△1,293,046
有形固定資産の売却による収入	1,524	1,606
無形固定資産の取得による支出	△166,446	△95,371
投資有価証券の取得による支出	△174	△164,213
関連会社株式の取得による支出	—	△33,000
関連会社株式の売却による収入	—	462,081
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△204,431
貸付けによる支出	△960	—
貸付金の回収による収入	207	4,112
長期差入保証金増加による支出	△47,806	△294,866
長期差入保証金減少による収入	35,515	18,817
その他	△3,256	△72,493
投資活動によるキャッシュ・フロー	△413,426	△1,670,805

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,041,224	△5,478,200
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	—	2,999,999
長期借入金の返済による支出	△657,195	△490,344
配当金の支払額	△695,026	△821,026
非支配株主への配当金の支払額	△274,359	△340,000
その他	△20,467	△13,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△605,824	△4,142,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,500	△40,689
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△329,112	806,858
現金及び現金同等物の期首残高	6,021,572	6,043,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,692,460	6,850,160

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	航空・空港 事業	ライフ サービス 事業	リテール 事業	フーズ・ ビバレッジ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	37,986,172	5,938,502	31,465,749	11,537,500	86,927,925	—	86,927,925
セグメント間の内部 売上高又は振替高	644	67,705	28,915	507,992	605,258	△605,258	—
計	37,986,816	6,006,208	31,494,665	12,045,493	87,533,184	△605,258	86,927,925
セグメント利益 (経常利益)	557,613	179,897	1,728,040	204,184	2,669,736	68,274	2,738,010

(参考) 従前のセグメント利益 (営業利益)	665,623	417,369	1,978,315	454,011	3,515,319	△928,149	2,587,170
---------------------------	---------	---------	-----------	---------	-----------	----------	-----------

(注) 1. セグメント利益の調整額68,274千円には、セグメント間取引消去410千円、全社費用の配賦額と実際発生額の差額及び配賦不能の全社損益67,864千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。また、配賦不能の全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益及び営業外費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益から調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	航空・空港 事業	ライフ サービス 事業	リテール 事業	フーズ・ ビバレッジ 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,206,569	6,495,197	30,410,857	12,904,400	74,017,025	—	74,017,025
セグメント間の内部 売上高又は振替高	799	61,916	4,252	705,611	772,580	△772,580	—
計	24,207,369	6,557,114	30,415,109	13,610,012	74,789,606	△772,580	74,017,025
セグメント利益 (経常利益)	730,958	325,501	1,301,592	312,045	2,670,098	132,261	2,802,360

(参考) 従前のセグメント利益 (営業利益)	705,795	575,519	1,491,006	558,936	3,331,257	△961,177	2,370,080
---------------------------	---------	---------	-----------	---------	-----------	----------	-----------

(注) 1. セグメント利益の調整額132,261千円には、セグメント間取引消去2,307千円、全社費用の配賦額と実際発生額の差額及び配賦不能の全社損益129,953千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。また、配賦不能の全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益及び営業外費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益から調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、セグメントの名称を従来の「航空・空港関連事業」から「航空・空港事業」に変更しています。

また、当社においては、営業利益及び経常利益をともに重要な経営指標として管理しておりましたが、持分法による投資利益が増加してきたことから、経営管理指標として経常利益を用いることの必要性がより高まったと判断したため、第1四半期連結会計期間より、セグメント利益を配賦前営業利益から全社費用等配賦後の経常利益に変更しています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、上記変更を踏まえて作成したものを記載しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。